

研・学9条の会ニュース No.69



2020年4月発行

〒300-2667 つくば市中別府 591-7

電話/FAX 029-847-3884

(<http://peace.arrow.jp/tsc>)

「研・学9条の会」と「KEK 九条の会」の声明文を 軍学共同反対連絡会ホームページへ投稿

筑波大学の軍事研究参加に反対する私どもの声明文を軍学共同反対連絡会のホームページに投稿しました。その目的は、筑波大学の地元、つくば市の平和団体からの声明として、全国に知ってもらうためです。

投稿文:

「つくば市内の研究所と大学の関係者で構成する9条の会です。同時に私自身は高エネルギー加速器研究機構の職員で構成するKEK9条の会のメンバーでもあります。私たちは、防衛装備庁の安全保障技術推進制度に応募し採択された課題が物質・材料研究機構 [NIMS] (14件)と宇宙航空研究開発機構 [JAXA] (7件)とこの制度が始まってから総件数で1位、2位になっていることを危惧していました。その上、筑波大学が応募・採択されたことに驚きました。つくば市は、非核平和都市宣言で軍事研究に反対することを市議会で議決しています。私たちは筑波大学の軍事研究参加に、早速声明を1月と2月に出しました

ので、お知らせします。」

このように説明したうえで、「筑波大学の防衛装備庁の研究制度への応募・採択に抗議し、その返上を求める声明」(筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会 世話人会)と「声明 改めて、軍学共同・軍事研究に強く反対します」(KEK 九条の会)を添付しました。



2020年4月5日 世話人 手島昌己

森友事件で自死 財務局職員の妻が損害賠償請求訴訟の提起 ——キャンペーンサイトで署名活動を開始——

森友事件で公文書の改ざんを上司に強要されて心身を病んだ末、2年前の3月に自ら命を絶った財務省近畿財務局の上席国有財産管理官・赤木俊夫さん(享年54)の妻の赤木昌子夫人は、夫の死の真相を知りたいと、国と佐川宣寿元財務省理財局長を相手取り、3月18日に損害賠償請求訴訟を提起しました。

しかし、安倍晋三首相や麻生太郎財務大臣は再調査しないと国会で答弁したため、昌子さんは3月27日から、キャンペーンサイト「Change.org (チェンジ・ドット・オーグ)」で、「再調査」を求める賛同者を募りました。すると、翌28日には早くも15万人を突破。4日後の3月31日には、賛同者は33万人を超えました。運営側によると、これは同サイト史上最速、最多の数字だそうです。

署名の募集は引き続き、50万人をめざして以下のサイトで行っています。

<http://chnng.it/yBNFhJG97G>

赤木さんのキャンペーンより

私の夫、赤木俊夫がなぜ自死に追い込まれたのか。有識者によって構成される第三者委員会を立ち上げ、公正中立な調査を実施して下さい！

2020年4月5日 世話人 手島昌己

赤木俊夫夫人の署名運動

2020 年 3 月 30 日 KEK 九条の会・稲垣隆雄

赤木俊夫夫人の署名運動を聞いて、即刻、賛同署名した。真つ当な願いである。「自死した夫が残した手記の真偽を調べて欲しい」というのは、共に生きてきた妻としては、当然のことだし、夫は、無念の中で、妻に、真相の究明を託し、手記を残したに違いない。そして、それが、かつては、自分も所属した、国家公務員という職にあった者の叫びだと思うと、万感の思いがわく。



この森友疑惑を葬ろうとする、安倍首相夫妻とお友達のお歴々の姿が、マクベスをおもいおこさせる。洗っても、洗っても、汚れた手はきれいにならない。自ら悔いないように努めても、無視しようとしても、罪は追いかけてくる。消えない。隠しおおせない。マクベス夫妻は、森が動いたときに負けた。私達国民（すなわち森）が動けば、事態は変わる。

シェクスピアは、どうしてこんなに深く、鋭く人間を見ることが出来たのだろうと、驚く。そして、この場合、最初に、マクベスをそそのかした魔女は、一体誰なのかと、私は考え始めている。誰というより、権力の亡者という、幻かも知れない。



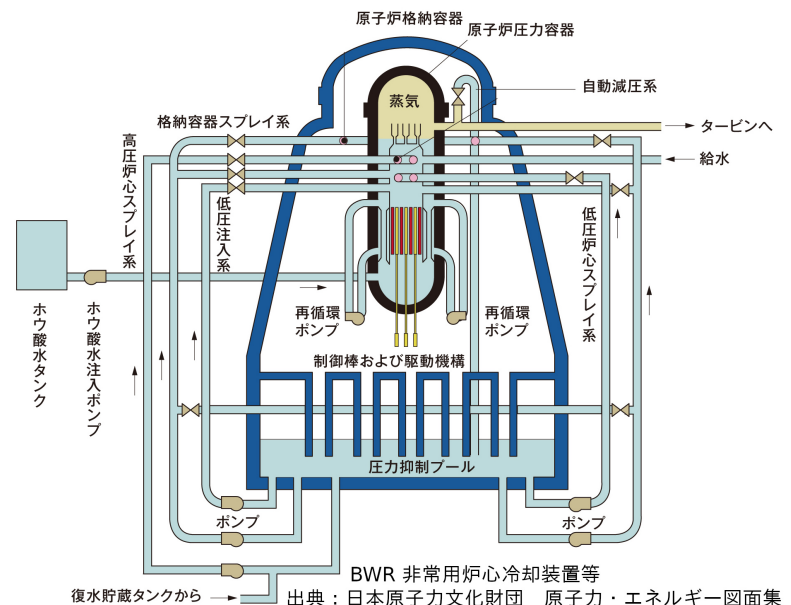
25 回講演と対話のつどい 討論の内容

2020 年 2 月 8 日に、第 25 回講演と対話のつどい「福島第一原発廃炉作業の問題と東海第二原発再稼働の危険性について」を開催しました。岩井孝氏の講演内容を前号で紹介しましたが、ここに会場との質疑・討論の様子をお知らせします。

[Q] 津波で電源喪失する前に、地震でダメージ受けていたのではないか。

[A] そう思います。ああいう時は、非常用炉心冷却装置というものが働きますが、その動きが不思議なものがいろいろあります。地震で外からの電気が止まり、非常電源が動いて 1 時間ちょっとして津波が来るんですが、その間にも本当は動いて良い物が動かなかったりしているんです。それを動かすための電源・配管がこわれている可能性があるんですが、その後の水素爆発と高線量の放射線に阻まれて、現地調査がほとんどできていないんです。国会事故調でも、未解明の問題という整理の仕方、津波がすべての原因ではないと思っている方のほうが多いです。

女川では、地震でタービンの付け根が壊れてしまいました。それでいて原発本体は大丈夫ということになっている。



[Q] 避難計画について、これはアリバイ作りではないか。

[A] アリバイ作りにしないためには、避難者を送り出す方と受け入れる方で真面目に計画を立てる事です。

避難計画がいい加減なものでも再稼働の口実になります。とことん真面目にやるんです「ひとり残らず、こういう施設の人はどこに行くんだ、そこの生活はどういう風に保証されるのだ、病院のベットは足りるのか」と。うちの町の人に聞いてみました「受け入れたらどうするんですか、水が無い・電気が無い中でどうやってご飯を出すんですか、お風呂はどうするんですか」――何も考えていません。送り出す方は送り出したらいいいんだみたいに言うんだけど、受け入れ先をちゃんと訪問してどういう受け入れ方をされるのか真面目にやった方がよい。

「一人残らず、安心・安全な避難をすることは無理ですね」という事を事実を持って示すことで、そうすれば首長さんや議員さんは「それでも良いんじゃないか」とは言えないと思います。



[Q] トリチウム水の問題をどう思いますか。

[A] 事故を起こしていない原発でもトリチウムを出しているという話をしましたが、それを逆手に取って、韓国で動いている原発からトリチウムが出ているのに「トリチウムが入った処理水を海に流すのはけしからん」と韓国が言うのはけしからんという議論をしている人がいますね。元々出しているのが良いかどうかという議論をしなくて「あっちで出しているんだからこっちで出してもいい」というのは本当の議論としてはおかしいんです。

一番トリチウムを出すのは再処理工場です。中に大量のトリチウムが入っている燃料棒をぶった切るのです。「再処理工場と比べたら原発なんか少ししか出していない」という話になるので、他で出しているからという議論はすべきではないと思います。

トリチウムは宇宙線で作るのが大部分で、原発から出さなくても元々有ることは有るんです。でもそれに加えるのが良いかどうかは、また別の話です。

[Q] 試験片で安全性データを取ったというが、どういうデータを取ったのか。

[A] 原発の中に試験片を下げたおいて、定期的に試験片を取り出して強度試験をやっていたんです。初めに取り出すだけの数を入れておいたのが、全部無くなったんです。それで試験片が割れるまで試験をやった残りの部分を小さく切ってまた入れようというふざけたことをやったんですが、材料強度の研究者は「力をかけてしまっているんで、新品を40年炙ったものとは違って信用ならん」と言っていましたね。

世界的には40年までは持つだろうとやっている。30年までしか試験していないものを、「40年ならこうだろう」位までは言えるけど、あと30年先まで外挿するのはどうだろうか。

[Q] 原発廃炉作業に従事している方はどのように組織されているのでしょうか。人手が足りなくなることは有りませんか。

[A] 廃炉作業に従事する人は数千人ですが、いなくなると思います。ひとつは被曝の問題で、年50が良く知られていますが、年50mSvを2回やると5年分の被曝になってしまってあと3年間は被曝する作業はできません。そういう所に装備して入っていくのだから、作業する人は誰でも良いという訳には行かないでしょう。被曝を覚悟で長い時間作業するようなことはやめたほうが良い。

作業者は組織化されていません。今でも第7次下請けみたいな会社が集めた人が送り込まれて行くわけです。僕が言っているのは、あそこで働く人達をその間だけ東電が臨時社員にしろさいということです。そうすれば5年10年経った後に何かが起きても東電に請求ができる。今のままだと5年後は雇った会社がなくなるかもしれない。



[Q] 原子カムラについて教えてください。

[A] 原子カムラとつけた人に正確に聞かないと良くわからないんですが、原子力によって利益・権力・地位を得ることで良しとしてきた、原子力の利益共同体ということだと思います。そういうムラが実際に有って名簿が有る訳ではないので、なんとなくあの人はそうだよねという位しか分かりません。

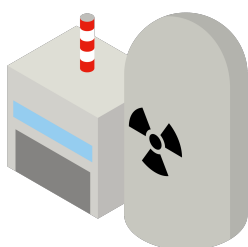
私は現職の時からしゃべっていますが、当局から怒られたことは有りません。でも一般職員はそんなことで目をつけられると、海外での学会発表に行かせてくれませんし、上にもあがれませんので大概是自粛します。そういう差別が原子カムラを強固にしてきたんだと思います。学者の世界でも、そういう所に入っている人のほうが国の審議員になったりします。私は一般の会社で言えば最後まで係長職のままでした。海外出張が許可されなかったもので、自分の研究を海外で発表したことは有りません。

東電の裁判の中で、元東電の社員が「自分たちはこういう事を言ったけど、上の方ではそんなことまで考える必要がないという」という証言をし始めている。こんなことは現役では絶対に言えなかった。

[Q] 東海第二原発で、可燃性ケーブルを難燃性ケーブルに取り替える代わりに難燃性シートを巻くことで、規制庁がOK としましたが、どんなデータに基づいて OK になったのですか。

[A] 難燃性シートの中でどれかがショートしたら燃えるではないか。私もそうだと思うのですが、バーナーで外から炙ったら燃えなかったということで、「しょうがないか」という言い方でいきなりその審査が終わってしまいました。実際、ケーブル自体が劣化して燃える可能性はあります。最後まで突っ張ってくれば東海第二は合格しなかったのにとっています。

だからといって規制委員会がなんにも役立っていないわけではないんですよ。今までよりは厳しい基準を作ったものだから、出力 30 万 kW, 40 万 kW の小さい原発はそんなに金をかけても元がとれないということで 24 基くらいが廃炉になっています。それから活断層に関してだけは、それが目に見えてしまっているんで、真下に有った場合は許可しませんということは貫いています。



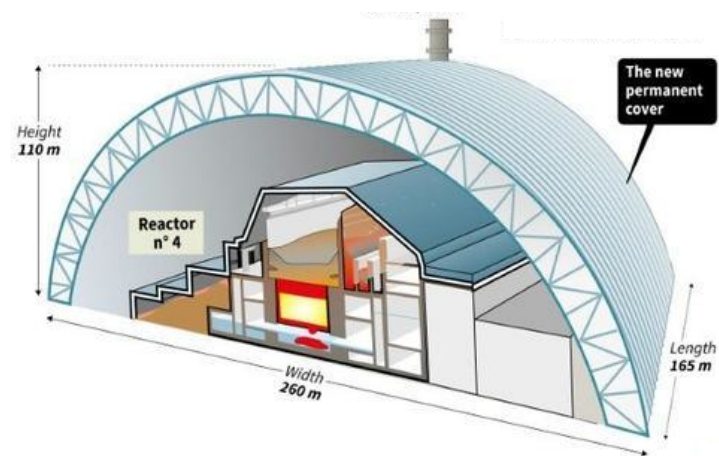
[Q] なぜ排気筒を壊しているの。

[A] 倒れたら大変だからです。地震でかなり壊れました。横でドームを作って作業しているのに、100m 近い排気筒が倒れてきたらとんでもないことになります。

[Q] 地下ダムがなぜ採用されなかったのか。

[A] 土木学会とかが真面目に検討してくれば良いのですが。「デブリを取り出して更地にする」という事と全く違う「お墓方式」と検討比較しないといけないからです。事故が起きていない原発についても、切り刻んで放射性廃棄物としてドラム缶に入れたりするのではなくて「お墓」にしたらどうですかと 10 年前から言っているんですが、地元の人から結構怒られています。だけど、放射性廃棄物を取り出して、また何処かの庭に埋めてお金を解決する考えはもう止めませんか。

お墓方式は日本では全く検討されていません。福島あの難しい工事に当たっても、その考えは初めから除外されている。「なんであんな所を更地にできるのか」と関係者はたぶん皆思っているけど、それ以外は言えないと言っています。



チェルノブイリ4号炉を埋めた「石棺」とそれを覆うシェルター
出典：Chernobyl Shelter Fund

[Q] 地球温暖化と原発の関係についてお話があればお願いします。

[A] 環境破壊としては福島原発事故はすごいですよね。地球温暖化と比べてどっちがどうだという話をしてもしょうがないと思います。「あんな事故が起こるけど石油を燃やすより良いのか」という議論にならないといけません。

[Q] なぜ再稼働したいのか。

[A] なんで原発を動かしたいか、分かりません。電力会社も本当はやめたいという節もあります。まだ再稼働申請をしていない原発がいくつかあるんです。「止めた」

と言えないので申請していないのです。東海第二も、本当は廃炉の仕事に移ってしまえば仕事もあるのに、止めたと言わせない力が別なところから働いているのではないか。

東海第二に 3500 億円もかけても、動いたとして 17 年ですよ。単純な資本主義の儲かる・儲からないの話ではもうないんですね。新しい原発は 1 基が 1 兆円以上かかるので、事故が起こらなくても経済的に成り立たないから、これからできるのは国策として経済性を度外視するロシア・中国の原発だけです。

[Q] 再稼働を止めることはできますか。

[A] 直接に止められるのは県知事と東海村と周辺の市町村です。「住民の命と暮らしと生活を守るために私は認めません」と言う方に首長になってもらう、あるいは議会の大勢がそうになってしまえば首長も賛成とは言えなくなる。議会での反対決議でプレッシャーをかけて行くことも大事なのかなと思います。

[Q] 茨城県議会に東海第二の再稼働をさせないでくれという請願を出して否決されている。県議会の 2/3 くらいは自民党の県議で、自民党の力で再稼働させようとしているのではないか。自民党の方針と違う判断を表明させない力は、1 つの力なのか、お互いに引っ張り合っている中で誰も決断できないということなのか。「やめる」と言わせない力がどこから出ているのか。

[A] 分かりません。やりたいという人達がもう少し本音で喋ったほうが良いと思うんだけど、「電気料金が安い」

とか「環境に優しい」とか否定されることしか言えないのは本音を言わないからなんですよ。「多少金をつぎ込んでもう少し儲けさせてくれ」というなら、それは 1 つの向こう側の考え方ですよ。もう再稼働できそうもないところも、廃炉といえない。

[Q] 国会の施政方針演説で「電気料金が上がっているのは原発を止めているから」と聞いてびっくりした。そのへんの収支の表というのは有るんですか。電気料金が上がっているのは事故処理と再稼働の費用のためだと思うんですが。

[A] 電気料金は経済の人達が計算をしていて、原発が止まったから上がったというような単純なものではない。東海第二原発は 3 2 0 0 億円使うんですよ、今まで 1 兆円くらい先払いしてもらっているんです、どんな電気代で売ったら元がとれますか。発電コストの計算はたぶんまやかしなんです。関西電力が一番ひどい例で、動いた途端に電気代請求が何百円か減ったというけど、そんな話は本当は無い。



講演と対話のつどいに参加した方に、アンケートでご意見・ご感想を伺いました。ご回答いただいたご意見を紹介します。

- 難しい問題を解りやすく解説頂いて様々な疑問を解消することができました。原発は難しいとして心を閉ざしている人々にこそ、ぜひとも聞いてもらいたいものと思いました。
- 大変良かった。参考になった。(原発投票の会で署名を集めていますので) 質問に丁寧に答えてくれたので役に立ちます。原発をやめられない理由として、原発導入当初から原爆への転用を考えていたこと、アメリカとの原子力協定のために日本だけでは廃止を決められないということを聞いたことがあります。真相はどうなのでしょう？
- 私は愛媛伊方原発に関して活動(裁判支援など)をしています。娘の家事手伝いに来ていて、県民署

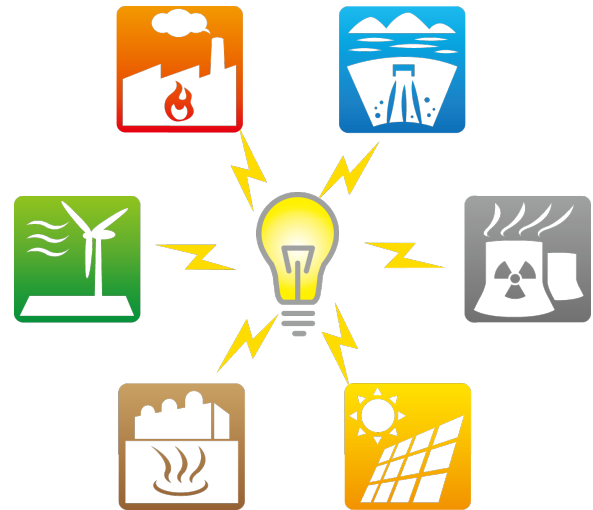
名とかに関わりました。たまたま新聞折り込みで知ってよかったです。

- 福島事故について、何となく知っているようで、きちんと分かっていないことを改めて学習させてくれました。避難計画の策定が「義務化」されたということだけでも、再稼働が許されない理由であるということ、すごく納得できた。他の人に反対の気持ちを伝える時に大事なことで改めて思った。とてもわかりやすいお話のされ方で、頭の中が少し整理されました。
- 現実に則した話を聞けて、東海第 2 原発の問題点がはっきりしてきた。
- 論点がよくわかった。やはり東海第 2 原発の再稼働は許されない。
- 専門的なお話、東海第 2 原発の再稼働の問題点等、大変分かり易い講演でした。東海第 2 原発の賛否を問う条例制定を求める運動に生かしていきたい

と思います。

- 命がけの講演会本当にありがとうございました。日本人がいなくなってしまうため、何とか原発を早く減らしたいです。次世代に明るい世界を残したい。
- 東海第2原発の再稼働の問題点があたためてよくわかりました。いばらき原発県民投票を進める上で、大変参考になりました。
- 難しい技術的問題をやさしくお話いただきありがとうございました。どこからみても、東海第2原発の再稼働は論外です。・原発がなければ日本のエネルギーは足りない。・再エネは不安定だ。世界一厳しい規制基準で認可したのだから。というイデオロギーを政権から流されている。このイデオロギー状況にメスを入れることが重要。
- 2011年7月の国研集会で岩井氏の講演を聞きました。当時に増して、とても分かり易い説明でした。

- 福島原発の話と東海第2原発の話が組み合わさることで、より迫る危機感を得られた。原発問題に関して多くの取組、活動がある中で、いい連帯が生まれていくためには、身近な問題として想起できるかにかかっている。多くの人が関心を持てるようになったらいいと思う。



~~~~~

新型コロナウイルスで、外出もままならない大変な日が続いています。ウイルス対策でわたしたちにできることは、

- 換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集空間、間近で発声する密接場面を避ける
- 手洗い、マスク着用をする

ことだそうです。みんなの努力で一日も早く収束することを願っています。



## 事務局より

- ニュースの原稿を募集しています。寄稿は事務局まで。
- 本会では「筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会」への賛同署名をお願いしています。

- 9条の会ニュースの配布は、アドレスを登録されている方には電子メールで、それ以外の方には郵送しています。

お問い合わせ先

安田公三： TEL/FAX: 029-847-3884

手島昌己： e-mail: amx01837@mail2.accsnet.ne.jp

〔 これまでの賛同者数 851 名 〕  
〔 (2020 年 3 月現在) 〕